

午後7時00分開会

第3回トップアスリートのまち・北区推進協議会

令和6年2月7日

**【齊藤座長】**

ただいまから第3回トップアスリートのまち・北区推進協議会を開催して参りたいと思います。よろしくどうぞお願いします。

本日はお忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。本協議会の座長を務めております東洋大の齊藤と申します。よろしくどうぞお願いします。

まず初めに会議の進行について説明させていただきます。本日の会議につきましては、議事録作成のため、音声を録音させていただきます。ご発言の際は事務局がマイクをお持ちいたしますので、ご使用の方お願いいたします。

また会議の活動記録作成のため、会議の風景写真を撮影させていただきます。なおこの会議は公開での開催というふうになりますので、傍聴希望される方が会場に入るとのこととともに、議事録を北区ホームページに公開いたします。なお、北区のSNSでも発信をさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

それでは次に、本日の資料について事務局の方からご説明願います。

**【事務局】**

はい。それでは事務局から資料のご説明をさせていただきます。まず、お手元に次第がございます。そちらおめくりいただきまして、構成員名簿、続いて席次表、続いて資料1・2・3・4・5がございますのでご確認をお願いいたします。

また、2025年に東京で開催されますデフリンピックのピンバッチを皆様の机にお配りしておりますので、こちらぜひお持ち帰りください。以上になります。

**【齊藤座長】**

ありがとうございます。それでは中身に入る前に、私の方から一言だけご挨拶いたします。

東京オリンピックが1年延びた関係で、次の大会までインターバルが3年しかなくてですね。もう早速次のパリのオリンピックが開催されるということで、なかなかやっぱり3年というインターバルは短いなという感じですね。この間ま

で東京オリンピックって言っていたのに、もうパリがきたのかというような、そういう雰囲気ですが、北区ゆかりのアスリートの方々も、多くおそらく参加出場されるというふうに思いますので、今日の議題の中にもありますが、ぜひ気運醸成、皆さんご協力いただければなというふうに思いますのでよろしくどうぞお願いいたします。

では中身に入って参ります。前回不在となっておりました副座長ですが、昨年（令和5年）7月の北区町会自治会連合会の総会の後ですね、新役員を決定しております。新たに長谷川清様にお願いすることになりました。よろしくどうぞお願いいたします。また北区の人事異動に伴いですね、政策経営部長の藤野浩史様が新たに委員となられ、北区組織改正に伴い、政策経営部しごと連携担当室長として、中嶋稔様に引き続きご出席をいただいております。

なお本日は北区スポーツ大使である、パラ陸上・パラトライアスロンの高橋勇市選手とパラ陸上の澤田優蘭選手にもご出席いただいております、澤田選手のガイドランナーである塩川竜平様にもご同席いただいております。よろしくお願いいたします。

また北区ゆかりのアスリートを多く抱える城北信用金庫の常田幸良様には、今回もオブザーバーとしてご出席いただいております。東京ヴェルディからは、今回2名ご出席いただいております、横尾弘樹様にはオブザーバーとしてご出席いただいております。お二人どうぞよろしくお願いいたします。

また今回ゲストとして北区ゆかりのアスリートであるデフ陸上の山田真樹選手にもご出席いただいております。よろしくお願いいたします。後程協議事項の中で改めてご紹介させていただきます。

さて、今回から新しく委員になられた方もいらっしゃいますので、委員の皆様から一言ずつご挨拶を頂戴しようと思っております。北区スポーツ大使の高橋様から順に、事務局も含めて一通りですね、順番に一言ずつお願いいたします。

#### 【高橋委員】

皆さんこんばんは。北区スポーツ大使をしております高橋勇市です。北区にもう20年以上住んでいます。私はパラリンピック、アテネ、北京、ロンドンと3大会出場しました。今も一応競技は続けているんですけども、なかなか年齢がもう還暦間近ということで、一生懸命頑張っているんですけども、パリパラリンピックに出場はちょっと厳しいかなと思いつつ、でも頑張っております。よろしく申し上げます。

#### 【澤田委員】

皆様こんばんは。パラ陸上競技の澤田優蘭と申します。種目は走り幅跳びと100

メートル、それから東京パラリンピックのときにユニバーサルリレーという種目にも出場しました。今隣にいる塩川竜平さんにガイドランナーをしてもらっていて、私は視覚障害があるので、ガイドランナーの人と一緒に走っています。今年開催されるパリパラリンピックに向けて、今も頑張っています。どうぞよろしく願いいたします。

#### 【塩川氏】

はい。皆様、こんばんは。先ほど澤田選手からご紹介させていただきました。塩川竜平と申します。僕は普段、澤田選手のガイドランナーでやらせていただいて、僕自身は北区出身ではないんですけど、今回は澤田選手と同行させていただくという形で、出席させていただきます。そうですね、同じような目標でもって、今年のパリパラリンピックでメダル獲得を目指して今頑張っています。皆様どうぞよろしく願いいたします。

#### 【田草川委員】

北区体育協会から参りました田草川と申します。体育協会は33の連盟からなっている団体組織でございまして、こちらの活動の推進を図りながら生涯スポーツ社会に向けて微力ですが頑張っているところでございます。どうぞよろしく願いいたします。

#### 【大竹委員】

こんばんは。総合型地域スポーツクラブ、コムスポたきのがわで理事長をやっております大竹と申します。私たちは滝野川地区で総合型を立ち上げて6年目くらいになっておりますが、まだまだ発展しておりませんので、これからさらに発展していきたいというふうに考えております。どうぞよろしく願いいたします。

#### 【葛西委員】

こんばんは。北区スポーツ推進委員協議会の葛西と申します。去年はバスケットボール、ラグビーワールドカップがありまして、我々の事業でもバスケットボールをやっているんですが、かなり参加が増えるという現象があります。今年はオリンピックパラリンピックがございまして、スポーツから離れている区民の皆さんのスポーツ、再チャレンジできるような環境づくりをやりたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

#### 【太田委員】

皆さんこんばんは。東京ヴェルディ、日テレ・東京ヴェルディベレーザで女子事業の責任者をしてます太田と申します。まず初めに日頃から北区の皆様には、大変温かいご声援とご支援いただき、本当にありがとうございます。3月からまた、我々WE リーグ後半戦が始まりますので、引き続き温かいご声援と、ご支援の方よろしく申し上げます。本日はよろしく申し上げます。

#### 【横尾氏】

はい。皆さんこんばんは。同じく日テレ・東京ヴェルディベレーザの横尾と申します。太田が申し上げた通り皆様に日頃ご支援いただき、北区で活動させていただいております。個人的な話で言うと私自身、ちっちゃい頃からサッカーをやっていて、北区でもよくサッカーをやっておりましたので、今社会人でも、ちょっとオフの日は北運動場だったりとか、赤羽のスポーツの森公園で、サッカーを今でもやっております。意外と北区のことをちょっと身近に感じておりますので、また皆さんと何かできたらいいかなと思ってますので、何卒よろしく願いいたします。

#### 【藤野委員】

こんばんは。先ほどご紹介いただきました北区で政策経営部長をしております藤野と申します。どうぞよろしく願いいたします。実はちょっと私、前職はこのトップアスリートのまち・北区推進協議会の前身に当たりますリレーションシップ協議会のときに関わらせていただきました。ちょうど東京2020大会のときでしたけれども、それからもうすでに3年がたったということで、この会議体も衣替えしたわけですが、やはりトップアスリートのまちという言葉、これは北区ならではの表現だというふうに思います。この言葉、北区の財産を、今後いかに生かしていくか、発信していくかということが非常に重要なことだというふうに思っておりますので、この会議体を中心に今後とも進めさせていただきたいというふうに思っております。どうぞよろしく願いいたします。

#### 【中嶋委員】

皆さんこんばんは。北区の方で今年の7月になりますが新たな組織としてしごと連携担当室を設置いたしました。そこの室長をしております中嶋と申します。引き続きよろしく願いいたします。

#### 【小野村委員】

こんばんは。北区の教育委員会で教育振興部長をしております、小野村と申します。

私もこの職 5 年目になりますので、皆様と年に 1 回、このような形でお会いさせていただいております。齊藤学部長さんをはじめ、また委員の方々にも、北区の子どもたちのためにいろいろなご支援をいただいているということに改めて感謝申し上げます。これからまたパリ五輪に向けてですね、様々盛り上がっていくのかなと思ってございますので、北区の子どもたちもしっかり応援をさせていただいてですね、盛り上げていきたいなと思ってございます。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 【松田委員】

スポーツを所管しておりますスポーツ推進課、こちらを所管する地域振興部長の松田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。去年は豊島五丁目グリーンスポーツ広場をオープンするなど、また、ヴェルディさんの試合を応援したりとか、女子サッカーを応援したり、その他にも東洋大学さんと一緒に様々な事業をしたりと目白押しのメニューをこなして参りました。来年さらに拡大ができるように頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 【事務局白川】

事務局をしております。トップアスリートのまち推進係長の白川でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 【事務局菊池】

皆さんこんばんは。トップアスリートのまち・北区推進協議会の事務局を務めさせていただきます。スポーツ推進課長の菊池でございます。今年の 6 月の協議会から間は少し空いてしまったんですが、年が明けて今年のパリオリンピック・パラリンピック競技大会が開催される年でもございます。また来年、2025 年には、世界陸上、デフリンピックが東京で開催されることが決まっております。東京で国際大会が開かれますこの機会を活用しまして、本協議会の皆様から活発なご意見をいただきながら、トップアスリートのまち・北区を推進して参りたいと思っておりますので、本日もどうぞよろしくお願いいたします。

#### 【山田氏】（手話通訳者による通訳）

こんばんは。山田真樹と申します。よろしく申し上げます。デフリンピックの代表、陸上競技をやっております。

今日は、忙しい中、デフリンピック紹介のお時間を頂戴いたしましてありがとうございます。短い時間ですけどもどうぞよろしくお願いいたします。

**【常田氏】**

城北信用金庫の常田でございます。よろしくお願いいたします。我々が運営しております Johoku Athletes Club、現在 4 名の現役アスリートがおります。来年度はですね、その体制に加えまして新たに 1 名、女子モーグルのアスリートが参加をして、新体制となります。この新体制をもちまして、また新たなアスリートによる地域活性化の取り組みを進めて参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

**【鈴木委員】**

皆さんこんばんは。青少年東十条地区委員会会長として、会長会の代表で参加しております。私、スポーツは北区軟式野球連盟会長を 25 年務めておりまして、一昨年まで東京都軟式野球連盟の会長を務めていました。それには子どもさん含めて、10 万人ぐらいの会員がおりました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

**【森委員】**

こんばんは。私は中学校 P T A 連合会の今年の会長をやっています森と申します。私は 4 年前も小学校 P T A 連合会のときに、この会議に出させていただきます、当時聖火リレーのことで準備までは協力させていただいたんですが、残念ながら願いかねわずということで、今回 2 度目の参加とさせていただきます。個人的にはスポーツ推進委員もやっておりまして、微力ながらいろいろな形でお手伝いできればいいなと思っております。よろしくお願いいたします。

**【平田委員】**

いつもお世話になっております。小学校 P T A 連合会副会長、王子小学校 P T A 会長平田賢と申します。どうぞよろしくお願いいたします。もう実は明後日（令和 6 年 2 月 9 日）ですね、ベレーザさんに王子小学校のわくわく王子ひろばの方に来ていただきまして、交流会をやっていただくというタイミングでこういった会があって、いろんな意見交換ができればと思います。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

**【守谷委員】**

皆さんこんばんは。十条富士見中学校校長の守谷でございます。北区立中学校体育会を代表して参りました。今年はですね、オリンピック・パラリンピックイヤーでございますので、それと絡めて教育活動を展開してですね、よりよい学びを展開できればと考えております。先週、本校におきましても、J O C のオリンピ

ック教室を開催させていただきました。2年生の子どもたちなんですけれども、非常に生き生きとした表情で、オリンピックからですね、実技と、座学と合わせて学ぶことをさせていただきました。こういった機会をですね、よりたくさん、より多くの学校で取り組んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

#### 【中村委員】

皆様こんばんは。北区立豊川小学校校長の中村と申します。小学校体育会を代表して参りました。今年は高橋勇市選手にお話を伺いまして、子どもたちが先だってマラソン大会で大変頑張って走っていました。そして、ベレーザの皆様には何度も学校に来ていただきまして、いろいろな学年がサッカーを通して、スポーツの楽しさということで教えていただきまして大変感謝しております。余談ですが小学校、大谷選手のグローブが届きまして、年明けに。今は各クラスが休み時間ごとに、体育館でキャッチボールを好きにしていよいよということで、楽しんでいます。いろいろなスポーツを通して子どもたちがよりよい体と心に成長できればと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。

#### 【石山委員】

皆様こんばんは。北区文化振興財団、石山と申します。文化の立場から、スポーツの方にどうやって関わるか考えながら、皆様と参加していきたいと思います。また個人的にはですね、趣味がフルマラソンを走ることで、10年目ぐらいになりますけど、今シーズンもまた頑張っていきたいなと個人的には思っているところです。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 【中林氏】

皆様こんばんは。東京北区観光協会の中林と申します。本来であれば会長の大前が出席のところなんですけど、事情により本日欠席でございます。大変申し訳ございません。東京北区観光協会はですね、北区の新しい価値をイノベティブで創造するということをミッションとして、日々活動しております。またですね、日頃しぶさわくんをご活用いただき本当にありがとうございます。令和6年1月4日に東京証券取引所の大発会に出演するなど、日々知名度が上がってきたかなと思っています。今回またスポーツ関連ということで、より北区のですね、スポーツに関して、観光協会としてPRができればと思っています。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

### 【越野委員】

東京商工会議所北支部の会長を務めております越野でございます。  
私どもの組織は、経済団体、企業の集まりでございます。商連さんと並んで2つだけの経済団体として参加をさせていただいています。同時に北区のまちづくりに関わりを持って推進をしているところであります。この会議体は、東京オリンピックの開催に向けてできたというふうに私思っているんですけども、東京オリンピックが本来残すべきレガシーというのが、無観客になったりとか、なかなか無かった中で、いわば先送りした形になってると思います。それは何かというと、やっぱりそのスポーツの推進を協議するとか、教育的な見地から見ていくという他に、まちづくりに使っていく、人が交流することに使っていくということについて、これからやっていかなきゃいけないんじゃないかなと思います。私どもも微力ながら、いろいろ勉強しながらやらせていただきます。よろしくお願い申し上げます。

### 【谷塚委員】

皆さんこんばんは。東洋大学健康スポーツ科学部の谷塚と申します。新たに昨年から関わらせていただきました。昨年はTHE NORTH TOKYO DERBYということで、バスケットの試合をやらせていただいて、皆様にはいろいろご協力いただきまして誠にありがとうございました。来年度ですね、第2回目をやる予定でありますし、さらにまた色んなことをちょっと考えておりますので、また皆様にはお願いに参るかと思いますが、ぜひ今後ともよろしくお願いいたします。

### 【長谷川副座長】

北区町会自治会連合会の副会長をしております。今日は素晴らしい面々がお揃いくださいませ、誠にありがとうございます。

### 【齊藤座長】

今日、欠席されている委員の方がいらっしゃいますが、そちらに関しては席次表と、名簿の方ですね、ご確認いただければと思います。よろしくどうぞお願いいたします。

では早速議題に入って参ります。本日も大きくは協議事項と報告事項、それと情報提供という部分がありまして、最後に各団体機関からの報告というのがありますので、もし報告等ございましたらご用意いただければというふうに思います。

それではまず最初に協議事項に参ります。(1)の2024年パリオリンピック・パラリンピック競技大会気運醸成について、こちらの方、事務局の方から説明をお



願いたします。

### 【事務局菊池】

はい。それでは、事務局の方から協議事項(1)についてご説明いたします。お手元の資料1というものをご覧ください。昨年6月に開催いたしました本協議会でも、協議事項に挙げさせていただきましたが、2024年のパリオリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成についてでございます。初めに、こちら要旨でございます。令和6年7月から9月にかけて開催される、2024年パリオリンピック・パラリンピック競技大会に出場する北区ゆかりのアスリートと連携した事業を、オール北区で取り組んでいくことで、大会の気運を醸成し、トップアスリートのまち・北区の推進や、東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーの継承と発展をしていくことを目的としまして、この協議事項を設けさせていただきました。実際にパリ大会の開催のスケジュールでございますが、2の項目のところにお示ししている日程で開催されます。

続いて3の気運醸成の事業の案でございます。こちら、(1)としまして、北区ゆかりのアスリートの応援ポータルサイトを作成するという事業でございます。ポータルサイトのイメージは、お手元の別紙1の資料をご覧ください。4ページの方になります。こちらは、パリ大会出場を目指します、または内定した北区ゆかりのアスリートのプロフィールや活躍情報の他、アスリートのインタビューや区民に向けてのコメント、さらに区民の皆様からの応援メッセージを書き込めるページも作成しまして、区民の皆様からのメッセージをアスリートの皆さんに向けて、メッセージの公開や送付を予定しているものでございます。こちらのサイトにつきましては、今後、北区ニュースでございますとか、北区公式SNSなどを活用しまして、周知については随時発信して参ります。

続きまして、機運醸成事業案、(2)の方でございます。こちら出場内定アスリートの周知及び応援についてでございます。パリ大会出場が内定したゆかりのアスリートを先ほどご説明したポータルサイトに掲載をする他、区役所や区内施設、商店街と言った人目につきやすい場所に、懸垂幕ですとか、バナーなどを掲出しまして、北区ゆかりのアスリートであることを区民に知ってもらい、応援気運の醸成をするものでございます。また、掲出場所につきましては、区内主要駅など、そちらの方も今後調整をしていきながら、可能となるように対応をしていきたいと思っております。

アスリートの肖像権でございますとか、オリンピックエンブレム等の知的財産権につきましては、事務局を通して、アスリートご本人様と所属団体、JOCなどに確認を行いながら、対応をして参ります。さらに、内定選手のスケジュール次第で、大会前に壮行会を区内で実施し、区民からアスリートに対して直接激励

の言葉を送っていただいたり、選手から大会への意気込みなどをお話いただく場を設けたいと思っております。

続きまして (3) パブリックビューイングについてでございます。こちら、今年のオリンピック・パラリンピックはパリで開催ということですので、ちょっと時差の問題がございます。こちらゆかりの選手出場の放映など、区有施設での実施には時間などの課題はございますが、東洋大学の赤羽台キャンパスなどを活用しながら、区立施設以外でも開催できるように調整をして参ります。今後パブリックビューイングの申請手続きやガイドラインが公表されましたら、本協議会委員の皆様にも共有させていただきます。

続いて (4) パリオリンピック・パラリンピック報告会でございます。こちらは、パリ大会に出場しましたゆかりのアスリートや、東洋大アスリートなどをお呼びいたしまして、東洋大赤羽台キャンパス HELSPO HUB-3 におきまして、大会の報告会を実施するものでございます。現在、東洋大学の TOYO スポーツセンターと調整中です。報告会の具体的な内容としましては、③にお示しのようなことを検討しております。

それでは本日ですね、北区スポーツ大使としてご出席いただいております、また、本協議会委員でもございます、澤田優蘭選手についてご紹介させていただきます。澤田選手は皆様ご存じの通り先ほどもご紹介がありましたが、北区で生まれ育った日本記録を保持しているパラ陸上の選手でございます。東京パラリンピックでは、走り幅跳びで 5 位入賞、ユニバーサルリレーでは銅メダルを獲得しております。そのあとの世界大会でも優秀な成績をおさめるなど、パリ大会出場が有力視されてございます。では、ここで澤田選手に一言お話をお願いできればと思いますので、澤田選手どうぞよろしく願いいたします。

#### 【澤田委員】

改めて澤田と申します。そうですね、今ご紹介いただきましたように陸上競技で、東京パラリンピックと、それから、去年は世界選手権がフランスのパリで開催されて、そちらで走り幅跳びで 3 位、ユニバーサルリレーで優勝することができて、パリのパラリンピックに向けては大きく近づいたと思っております。ただ内定といえる状況ではないんですけれども、もう行けるつもりで金メダルを目指して、今は頑張っているところです。東京パラリンピックと違って、パリは遠くて時差もあるというところで、なかなか皆さんにリアルタイムで見ってもらうというのは、時間帯とか状況的に難しいかもしれないんですけれども、やっぱりその東京大会の盛り上がりをおのまますと続けていけるように、パリパラリンピックも盛り上がっていけるように私もそういう意味でも頑張っていきたいなと思っております。

**【事務局菊池】**

ありがとうございました。では協議事項1の説明については以上でございます。

**【齊藤座長】**

はい。ありがとうございました。それでは皆さんの方から何かご意見、ご質問等あれば頂戴したいと思いますがいかがでしょうか。特にございませんか。

**【松田委員】**

すみません、私の方からちょっと。

オリ・パラの代表選手が決定した後に、どの競技、どこの時間に参加するっていうのが出てくると思うんですけども。テレビのパブリックビューイングにしても、競技スケジュールっていうのは結構詳細に把握できるものなんじゃないでしょうか。パブリックビューイングをやるには夜中で見られないっていうこともあるかもしれないけれども、告知をする中で、この時間には北区ゆかりの選手が出るので、皆さんぜひ見てください、みたいなものができるといいかなと思います。どうでしょうか。

**【事務局菊池】**

ぜひそのような形で、皆様に情報共有の方はさせていただけたらと思います。よろしく願いいたします。

**【齊藤座長】**

他ございませんか。

今の澤田選手もそうなんですけれども、出場が決まった後の大会までの間はやっぱりコンディショニングがあるので、なかなか色んなところにおいていただくことはできないと思うんですが、終わった後は、ぜひ小学校とか中学校とか行っていただいてというか、呼びいていただいてですね、子どもたちは大変励みになると思います。その辺の企画もできればいいなと思いますが、その辺どうでしょうかね。先生方、何かご意見伺えますか。

**【中村委員】**

はい、とても素晴らしい提案ありがとうございます。小学校でも、色々な方々をお招きしてということは積極的に今やってるところです。実際、子どもたちがそういうオリンピック・パラリンピックというところで活躍した選手に直接接することができるというのは非常に貴重な機会だと思いますので、タイミングを

うまく調整していただければ、ぜひこちらの方でも取り入れていきたいと思  
います。小学校は34校ございますので、どこの学校でということ、また小学校  
体育会の中でも調整しながら、計画していただきたいと思  
います。ぜひよろしく  
お願いいたします。

#### 【守谷委員】

はい。中学校の方もですね、そのような貴重な機会をいただければとてもありが  
たいと思っております。大体ですね、オリンピックとかパラリンピックは現役を  
退かれてから、来ていただく機会っていうのが多いんですけども、開催した年度  
とかに、もし来ていただくと、子どもたちにとっては新鮮な形で、触れ合うこ  
とができるので、より良い影響っていうんでしょうかね、タイムリーな話題にな  
るので、非常にいい学びになるんじゃないかなと思  
います。是非ともよろしくお  
願いいたします。

#### 【齊藤座長】

はい。ありがとうございます。やっぱりオリンピックだけではなくてパラリンピ  
ックであるとか、このあとデフっていう話も出ますけれども、色々な方に来て  
いただくということが、子どもたちに良い影響ではないかなと思  
いますので、ぜひ  
ご検討いただければと。その他いかがでしょうか。よろしいですか。

はい。では無いようですので、次の協議事項に移って参ります。次は(2)東京  
2025 世界陸上・デフリンピック気運醸成についてということでこちらの方も事  
務局からご説明願います。

#### 【事務局菊池】

では続きまして、協議事項の(2)東京2025世界陸上・デフリンピックの気運醸  
成についてご説明いたします。資料2をご覧ください。1の要旨からご説明いた  
します。来年令和7年9月に東京2025世界陸上、11月に東京2025デフリンピ  
ックが開催されることに伴いまして、大会出場を目指します北区ゆかりのアス  
リートと連携した事業、例えば北区内での大会周知や気運醸成などを、トップア  
スリートのまち・北区の推進を目的に、様々な取り組みを実施するものでござ  
います。各大会のスケジュールにつきましては、お示しの通りでございます。また、  
デフリンピックの方では、西が丘にありますナショナルトレーニングセンター  
にて、射撃競技が開催されることが決まっております。

続きまして、3、実施事業の案でございます。こちら、先ほどのオリンピック・  
パラリンピックの気運醸成の方とも重なる部分ではございますが、北区ゆかり  
のアスリートと連携した普及啓発事業の実施をして参ります。それぞれの大会

で出場が有力視されている選手を中心に、大会の開催 1 年前のイベントですとか、壮行会等の実施、アスリートによるスポーツ教室や講演会等の実施を予定してございます。現在出場が有力な選手としましては、世界陸上の方では十種競技の選手でございます、北区在住の丸山優真選手。こちらは昨年 8 月のブタペスト世界陸上の十種競技で 15 位、9 月から 10 月に開催されたアジア競技大会では見事銅メダルを獲得している選手でございます。続いて東京 2025 デフリンピックの方では、今日ゲストでいらっしやっただいております、山田真樹選手でございます。山田選手は現在北区在住で、初出場の 2017 年トルコ大会では 200 メートルと 4×100 メートルリレーで金メダル、400 メートルで銀メダルと 3 個のメダルを獲得しており、デフ陸上をリードする存在の選手です。また、アスリートという顔の他にですね、表現者としても活動をしておりまして、昨年放送されましたドラマ『silent』にも出演されておりました。また、舞台出演等の活動もしております。この後、山田真樹選手にはご自身の自己紹介ですとか、デフリンピックのプレゼンを行っていただきます。

続いて実施事業 (2) の方では、東京都や組織委員会、北区等の取り組みについて、各団体から区民に向けて情報発信をしていただき、区としましても周知等に努め、認知度を高めて参りたいと考えております。

それでは、お待たせしましたが、山田真樹選手にプレゼンをお願いしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

#### 【山田氏】(手話通訳者による通訳)

(山田氏が用意したパワーポイント資料および動画を見ながら)

こんばんは。先ほど紹介していただきました、デフリンピックのお話を少ししたいと思います。まず、私は山田真樹と申します。文京区で生まれ育ちました。3 年前からここ、北区に引っ越してきました。

これは、2017 年トルコのデフリンピック大会のときの実際のビデオです。

200 メートル競技のときの様子です。3 コースです。赤いウェアを着ております。

これです。これが、優勝したときの瞬間です。

まず、私は耳が聞こえません。聞こえない選手はパラリンピックに参加できるかできないかということなんですけど。皆さん参加できると思われる方、手を挙げてください。ありがとうございます。聞こえない私はできないと思う人。ありがとうございます。実際に私は聞こえない、聴覚障害だけなので、参加はできません。でも東京大会のときに、難聴者、耳が聞こえないパラリンピック車椅子の陸上選手の代表が 1 人いました。つまり、どういうことか、聴覚障害だけでは参加ができないんですけど、他の障害を重なって持っていた場合には、パラリンピックに参加ができます。私の場合は、聴覚障害だけなのでパラリンピックには参加

ができません。聴覚障害者のために、デフリンピックという大会があります。デフというのは、英語の言い方で耳の聞こえないろう者という意味です。で、それとオリンピックとあわせて、デフリンピックという言い方をします。デフリンピックも4年に1回ずつ開かれております。デフリンピック大会1回目の大会が開かれたのは、パリです。1924年に開かれました。それで、来年2025年に東京でデフリンピックが開催されます。100周年の記念大会になります。とても大切な特別な大会になります。

デフリンピックの特徴は、2つあります。1つ目は、手話を使えますよね、手話通訳がいます。今、私が使ってる手話は、日本手話です。アメリカとか、イギリス手話とか、フランス手話とか、そういう国に合わせた手話がありまして、それぞれ違うんです。日本のありがとうっていう手話、このように表すんですけども、皆さんちょっと表してみてください。ありがとう。このように、右手は上にあげます。アメリカでは、サンキューでこのように表します、ありがとう。中国では、このように親指を曲げるような手話表現をします。その国々に合わせて、それぞれ手話が違います。

もう1つ目の特徴について、まず、国内試合の様子をビデオに撮りました。水色のユニフォームが聞こえない選手です。どうぞ見てください。今、わかりましたか。今、彼はピストルの音が聞こえませんが、スタートができなかったという状況です。私も実際に経験をしました。何回も経験しました。今、補聴器をつけていますけど、音は聞こえるんですけども、言葉は判断できません。ピストルの音はわかりますけども、例えば、雨の音とか、風の音、強いピストルの音とか、まざってしまって判断ができにくい。雨のときは補聴器は外します。そうすると、やっぱり聞こえないので、スタートができないっていうときが多いです。どうしたら、スタートができるのか。聞こえる健常者と同じようにスタートができるのかっていうことを考えて欲しいと思います。方法として、スタートランプを使います。3色の色がありまして、赤、黄色、緑色によって判断をしております。赤、オンユアマーク。黄色は、セット。緑は、パン（スタート）。

スタートでは、実際そのような工夫がされております。水泳競技も同じです。スタートランプを使っております。他の競技も、あとバスケットボールですけども、(写真の)2つの違いはわかりますか。ゴールの周りにランプがあるんです。困っていることは何か想像してもらいたいと思います。選手は耳が聞こえない。困ることは、審判の声、ホイッスルが聞こえなくて、それで止めることができない。

ホイッスルの代わりにランプが光ることによって、今、審判が何を言ってるか、ホイッスルがあるかどうか判断ができます。そうした工夫もあります。柔道とか空手とかもそのように使っております。サッカーとか、広いコートの場合は、ホ

イッスルの代わりに旗を上げるという工夫をしております。  
普段私は、講演でデフリンピックって何、ということをお話すんじゃないです。聞こえない人たちは、暮らしについてどういうふうになっているか、という話をしております。例えば、コンビニに行った場面の場合をお話したいと思います。  
レジに行って「耳が聞こえません。」というと、店員にどうしたらコミュニケーションを伝えることができるか。お箸を見せるというジェスチャーをする。袋を出したりとか。以前はコロナでマスクをしていたので、口の形が見えなかったんです。それでコミュニケーションが大変だったんです。そのことも、皆さんに、伝えたいと思っております。いつも、その話を講演に入れております。時間になりましたので、これまでにしたいと思っております。わかりにくい説明だったら、申し訳ございません。今日はお時間をいただきありがとうございました。

#### 【齊藤座長】

はい。山田選手ありがとうございます。こういうのを子どもたちに聞かせたいですね。ただいまの協議事項につきまして皆様のご意見、ご質問等いただきたいと思っておりますがいかがでしょうか。

パラはかなり認知度があると思いますが、デフはこれから。こういう選手がいることを知っていただければと思いますね。よろしいですかね。はい。

では次に参ります。次からは報告事項になります。まず報告事項の(1)ですが、事業報告について、こちらの方も事務局の方からご説明願います。

#### 【事務局菊池】

はい。続きまして、資料3の報告事項、令和5年度の事業報告について、ご説明いたします。こちらの方、前回の6月に開催しました本協議会以降に実施しました事業についてのご報告でございます。資料3をご覧ください。2の事業報告にお示ししております日テレ・東京ヴェルディベレーザ関連事業としまして、昨年7月にはですね、23区で唯一FIFA女子ワールドカップ2023のパブリックビューイングを赤羽体育館のロビーにて実施いたしました。試合を重ねるごとに参加者が増えていき、ベレーザの前監督の竹本さんでございますとか、元なでしこ代表でベレーザの選手だった小林弥生さん、スタジアムMCの土屋さんが会場を盛り上げてくださいました。また、昨年11月にはWEリーグ開幕に向けまして、公開練習を赤羽スポーツの森公園競技場で、そのあと、赤羽駅前のビビオ七福神広場にて激励会を開催しております。こちらの激励会につきましては、北区で初めて実施した事業となっております。その他、小学校の訪問ですとか、北区民観戦デーなど、お示しの事業を実施してございます。続いて(2)日本スポーツ振興センターとスポーツの力共同宣言を実施いたしました。スポーツの地域

連携ネットワークでございます、JAPAN SPORTS NETWORK に加入をしました。今後は、お互いの持つ強みや情報、ノウハウを相互にシェアしながら、スポーツ推進のための連携協働に取り組んで参ります。続いて、(3) でございます。北区スポーツ大使・スポーツコンダクター派遣事業の活用でございます。こちらの事業の実績は資料 3 の 3 ページにお示ししてございます。現在こちらの派遣事業の方ですが、区立幼稚園、小・中学校への派遣が多い状況でございますが、講演会や講座、地域イベントなど、幅広く活動の場を広げていけるよう、今後も制度の周知などに積極的に努めて参りたいと思っております。続いて、(4) のハンガリー柔道協会との交流事業でございます。昨年 12 月に開催されました、柔道のグラウンドスラム東京 2023 に出場するために来日しましたハンガリー柔道協会の選手や、コーチ等と交流事業を実施しました。日頃から柔道で鍛錬に励んでいる子どもたちを対象に、現役の女子選手であります 52 キロ級のプップ・レーカ選手とアーコシュコーチによる柔道教室を行いました。

また、東京 2020 大会のときに北区の子どもたちと交流のあった、昨年 4 月に引退をしましたカラカシュ選手が稲田小学校を訪問し、子どもたちによる歓迎セレモニーや授業に参加をしまして、子どもたちとの交流を楽しんでもらい、夕方にはですね、赤羽岩淵中学校の柔道部にて、稽古を通じて子どもたちへ柔道の技術などを伝授していただいております。続きまして、(5) の東洋大学健康スポーツ科学部健康スポーツ科学科との連携事業でございます。こちら本協議会の座長であります齊藤学部長のゼミ生ですとか、谷塚先生のゼミ生、鈴木先生のゼミ生と、子どもたちのスポーツ交流の事業を中心に、お示しの内容の連携事業を実施してございます。その他、東洋大学の赤羽台 HELSPO HUB-3 アリーナでは、卓球のノジマカップですとか、全農カップなど、トップ選手が出場する卓球大会や、また、東洋大学主催でバスケットの THE NORTH TOKYO DERBY の開催など、北区が後援をして実施してございます。報告事項、令和 5 年度実施事業報告については以上でございます。

#### 【齊藤座長】

はい。ありがとうございます。では、皆さんの方からご意見、ご質問を頂戴したいと思っておりますがいかがでしょうか。

よろしいですか。

では引き続き、報告事項 (2) に参ります。日本卓球協会及び T リーグ・パラ卓球 2 競技団体との協定締結及び今後の展望についてに関してですね、事務局の方からご説明願います。

#### 【事務局菊池】



はい。引き続き、報告事項（2）の日本卓球協会及びTリーグ・パラ卓球2競技団体との協定締結についてのご報告です。資料4をご覧ください。こちら要旨でございます。昨年11月に公益財団法人日本卓球協会及び一般社団法人Tリーグ、日本肢体不自由者卓球協会、障がい者卓球選手支援協会とスポーツ推進及び連携に関する協定を締結してございます。こちらは、卓球を通しまして、様々な地域のスポーツ推進に取り組んできた、当該団体と協定を締結することによりまして、区の地域のスポーツや、パラスポーツの推進の発展に寄与することを目的とした協定締結でございます。これまで北区と日本卓球協会とは、ナショナルトレーニングセンターにJOCエリートアカデミーがありますことから、アカデミー生やアカデミー出身の選手が講師となって、子どもたちに卓球を教えるトップアスリート直伝教室や、資料の項番2にお示しの事業を実施して参りました。今後は、地域のスポーツ推進や、卓球やパラ卓球の普及や技術向上を目的に、区内施設において、月2回程度を目安に卓球の練習の場や卓球協会スタッフ等による指導を受けられるような環境整備を実施していく予定でございます。さらに、日本パラスポーツ協会が行います障害者スポーツ実施環境の構築支援事業を活用しまして、赤羽体育館等に、パラ卓球対応の卓球台や、車椅子等の物品の導入の検討、また、住民参加型の大会実施や、全国規模の大会の区民観戦機会の創出などを予定してございます。以上、こちら報告事項になります。

**【齊藤座長】**

はい。ありがとうございます。同じく皆さんの方から、質問意見等を頂戴したいと思っておりますがいかがでしょうか。卓球に関しては何か盛り上がり期待できそうです。そういうイメージがあります。よろしいですか。はい。では引き続き参ります。報告事項（3）の要綱の改正についてご説明願います。

**【事務局菊池】**

はい。次に（3）要綱改正でございます。こちらは特に資料はないんですが、改正内容としまして、冒頭齊藤座長の方からも、委員のご紹介の際にお話がありました通り、区の組織改正や人事異動に伴いまして、委員の変更についてお話があったかと思っております。トップアスリートのまち・北区推進協議会設置要綱に、組織改正によるしごと連携担当室長等を追加した内容での改正となっております。以上、報告事項についてご説明いたしました。

**【齊藤座長】**

こちらの方はよろしいですね。組織改正に伴う改正ということになりますので、ご了解いただきたいと思います。では続いては、情報提供の方に参加しますが、情

報提供(1) NPO法人日本オリンピックズ協会オリンピック巡回指導事業に関してご説明願います。よろしくどうぞ。

**【事務局白川】**

はい。資料5になります。前回6月の協議会と、あと年末年始前後だったかと思いますがメールでもご案内済みの事業になります。NPO日本オリンピックズ協会が主催するオリンピックの巡回指導事業で、民間団体、財団法人、NPO法人など、共催としてスポーツ教室を実施できる団体を募集しています。オリンピックや主催者スタッフなどの経費は協会が負担してくれます。共催団体が負担する経費は参加者の保険料などがございます。こちら、令和5年度はですね、アーティスティックスイミングの小谷実可子さんや、バレーボールの荒木絵里香さんなどの実績がございます。令和6年度分の申請締め切りは、今月末までとなります。ご興味のある団体さんがいらっしゃいましたら、協会のホームページから直接お申し込みください。よろしく願いいたします。

**【齊藤座長】**

はい。情報提供でございました。どうでしょうか。質問等ございますか。はい、お願いいたします。

**【田草川委員】**

はい。体育協会です。連絡いただきまして、各連盟にすぐに連絡をさせていただきました。幾つかのところからやりたいという話 came ましたが、確かバレーボールの方からお話があったんじゃないかと思うんです。

**【事務局白川】**

直接ではないですが体育協会の事務局経由でいただいています。

**【田草川委員】**

ぜひ、実績をどんどん作ってもらえればなというふうに思っていて、働きかけたいなどは思っております。やはり実際にこういった方に来ていただきまして情報量が全然違いますのでね。

ぜひ活用できればと考えているところです。前回、越野さんにこの話をいただきまして、そのような形で対応させていただいておりますのでよろしく願いいたします。以上でございます。はい。ありがとうございました。

**【齊藤座長】**

費用もね、先方持ちということですので、手軽という異論があるでしょうけど、いい機会かと思えます。ぜひ、ご利用いただければと思います。

他に何かございますか。よろしいですか。はい。では、次は各団体・機関からの報告ということで、何か情報提供していただけるような内容等々ございましたら、お願いしたいと思えますがいかがでしょうか。

無いようでしたら、私の方から。これから先の話なんですけど、来年度、この4月なんですけど、東洋大学の私どもの学部は新入生の歓迎行事というのを例年やっています、その一環として今年の4月13日の土曜日を今予定しておるんですけども、皆さん、スポゴミってご存じでしょうか。簡単に言ってしまいますと、ごみ拾いをスポーツにしてしまったという。

クスッと笑ってしまうようなんですけども、実はこれ世界大会、ワールドカップが開かれているスポーツでして、スポーツを通じて社会課題を解決するという、そういうことなんですけれども、それを新入生歓迎行事ということで、この4月13日に実施することが決まっております。おそらく赤羽駅、もしくは赤羽のキャンパス中心に、半径1キロとか2キロってような範囲の中で、何と340名の学生がですね。3人から5人のチームを組んで、1時間から2時間、ごみ拾いをする、かなり綺麗になるんじゃないかというふうに思っておりますけれども、そういったスポーツの試みをする予定でございますので、お知りおきいただければというふうに思えます。

他、いかがでしょうか。

#### 【事務局菊池】

すいません。追加で情報提供でございます。こちら先ほど平田委員の方からもお話がございましたが2月9日、ベレーザの選手の皆さんがですね、わくわく王子ひろばを訪問しまして、わくわくに通っている子どもたちと交流をする事業を行います。木村選手と土方選手という選手がいらっしゃるということです。それからですね、3月からWEリーグの後半戦が始まるんですが、3月16日、ちょうどこの日がですね、渋沢栄一翁の誕生日ということもあつたりですとか、赤羽の駅前で新一万円札発行の100日前イベントというものがございます。その同じ日に、西が丘のスタジアムでベレーザのホームゲームがありまして、皆さんにですね、ぜひスタジアムの方に足を運んでいただいて観戦をしていただけたらなと思えます。以上です。

#### 【齊藤座長】

はい。ありがとうございます。せっかくの機会ですから、ヴェルディさんどうですか。

**【太田委員】**

すいません、ありがとうございます。僕らもスポーツ推進課さん中心に、いろいろな課さんとの連携をちょっと深めさせていただいてまして、まさしく、今回3月16日やらせていただきます。観光協会さんも、今回ご協力いただいているんですけども、やはり我々のスタジアムに来ていただくお客様に北区のことをより知っていただくというふうな、取り組みをしているので、今回、試合まで1ヶ月というふうな期間でありながらも、ちょっといろいろな連携をさせていただいてるというようなところがまず1つあります。あとはですね、これはもう1年ちょっと前からやってるんですけども十条駅周辺の清掃活動をですね、毎月第3木曜日に、1ヶ月おきにやっています。それも最初5名ほどのスタッフだけでやっていたものが、今ファン・サポーター・地域の方も含めて、毎回10名以上の方が、平日の昼間の時間にもかかわらず、お越しいただいてるってようなこともあります。我々、もちろん選手も、サッカー教室とかもそうなんですけども、できることを、北区の皆様と地域貢献というところでやらさせていただきたいなと思っております。一方でスタジアムでもスタジアムグルメの充実だったりだとか、いろいろな取り組みもさせていただいておりますので、ぜひ皆さんお時間ありましたら、1度そちらの方にお越しいただけると、いろいろ雰囲気味わえるかなというふうなところで思っております。ちょっと長くなりました。以上です。

**【齊藤座長】**

はい。ありがとうございます。やっぱり色んなところで繋がりをつけていくっていうのが大事かなと思います。ヴェルディさんは、北区の色んなところに行くと色んなPR媒体とか目にしますけれども、先ほど卓球の話がありましたが、卓球の素晴らしい試合が行われる割には、赤羽の一番街に行っても卓球のポスターは一枚も貼ってないみたいなことがあってですね、そこはちょっと残念かなと思ったりしています。どうでしょうか。総合型の方で何か情報等ありましたら、ご披露いただきたいと思いますが、コミスポたきのがわの大竹さんいかがですかね。

**【大竹委員】**

はい。お時間ありがとうございます。コミスポたきのがわは先ほどあまり発展してないって話をしたんですが、今やってる種目はですね、卓球をやってまして、あとスポーツウエルネス吹き矢、それとキンボール、バスケットボール、あとは文化活動の書道もやってます。この種目も増えたり減ったりしてまして、今言っ

たものしか今はやってないんですが、すそ野を広げていきたくて、新しい種目なんかもトライをしていこうというふうに思っています。ホームページを見ていただければ、ぜひ、日時がわかると思いますのでご参加いただければというふうに思います。はい。ありがとうございました。

【齊藤座長】

ありがとうございます。他、いかがでしょうか。何かありましたら。はい。よろしくお願いします。

【中林氏】

ありがとうございます。東京北区観光協会からなんですけども、報告事項といたしまして、昨年 11 月になるんですけれども、観光協会主催で飛鳥山公園で、ASUKAYAMA CHERRYBLOSSOMS による 3×3 のですね、バスケットのイベントをやっていたきました。当日はですね、実際に飛鳥舞台に 3×3 のコートを作りまして、まず選手のデモンストレーションであったりとか、バスケ教室をやっていたいて、子どもたちが非常に楽しそうにやっている姿っていうのを見ました。飛鳥舞台というところは何かいろいろ活用ができるなと思ひまして。

あとパルクールもですね、以前観光協会主催をしようとしてたんですけど、ちょっと今、立ち消えになってまして、やはりこういうところもですね、パルクールは残念ながらオリンピックの種目にはなっておりませんが、観光協会といたしましてはこういうニュースポーツ、BMX もそうだと思いますが、そういうのを含めて、いろいろ支援ができればなと思っております。

もう 1 つですね、3 月 23 日に赤羽の河川敷なんですけれども、赤羽ピクニックフェスタというのを去年も行ったんですけど、3 回目を開催させていただきます。この赤羽河川敷というのは非常に活用のしがいがある場所でございます、よくサイクリストがですね、あの場所を通るんです。ただ、サイクリストが通るんですけれども、なかなか赤羽の河川敷というのは休憩場所がないっていうのがありまして、ただ通り過ぎる場所になってるということがあって。じゃあ観光協会として何ができるかっていうことなんです。この 3 月 23 日はですね、サイクリストが集まって、少し休憩をする場所であるとか、amoia (アモア) という知水資料館があるんですけども、そこでサイクリストの方が集まる場所をちょっと提供するとか。あと北区ポタリング部ってのがあるんですけども、そこと連携をした事業であったりとか、あとはキャンプとかですね、あそこはどうしても水とか電気がないので、そういう社会実験をちょっとやってみようかなということ今考えております。観光協会といたしましては、このスポーツに関連するようなことも含めて、オリンピック関係も非常に大事なことだと思うんですけど

こういう新たなスポーツだったりとか他のスポーツを通じて、PRができればなど思っております。すいません、ちょっと長くなりましたけども以上でございます。はい。ありがとうございます。

**【齊藤座長】**

ちょっと外れますが、3×3に関しては谷塚先生なんか、広め方のコツみたいな、ちょっとコメントもらえますか。

**【谷塚委員】**

はい。多分3×3、ご存じかと思うんですけども、やっぱり試合をする場所がないっていうのが一番のネックでして、逆を返すと、試合の場所を確保できれば、試合の数は担保できると。要は、他のチームも場所がなければできるところに集まるということです。北区の中でどこか試合がやれる場所ってというのがある程度定まるといいのかな。これ、体育館とか、要は屋内でやればと思うんですが、3×3はどちらかと言うとやっぱり外でやることにメリットがある。決して、席を売ってお金を取るというビジネスモデルではなくて、商業地の中で人がふらっと来た中で見ていていただいて、にぎわいがあってというのがやはり、重要になってくるので、どこかもし本当に北区の場合です。その公園も含めた、ここが3×3のメッカみたいな、というようなところがもしできるのであればですね、オリンピックの種目でもありますので、伸びていくんじゃないのかなって個人的には思っておりますので。ぜひ皆さんそういう場所があれば、情報共有してですね、3×3のメッカに北区が、っていうふうになればいいかなと個人的には思っております。以上です。

**【齊藤座長】**

ありがとうございます。

はい。では、その他どうでしょうか。出尽くした感じでしょうか。

はい。ありがとうございます。全体通じて何かございますか。よろしいですか。

では最後に事務局から何か連絡事項があればですね、お願いしたいと思っております。いかがでしょうか。

**【事務局菊池】**

はい。こちらの方からは次回開催、この協議会の開催の予定でございます。まだですね、具体的にはいつという形の予定は立っておりませんが、年度が明けましたらですね、また改めて皆様の方に予定の方、情報提供いたしますので、また開催が決まりましたら、お集まりいただきますよう、ご協力の方よろしく願います。

いたします。

**【齊藤座長】**

はい。よろしくどうぞお願いいたします。それでは、これもちましてですね、第3回トップアスリートのまち・北区推進協議会の方を終了したいと思います。ご協力ありがとうございました。